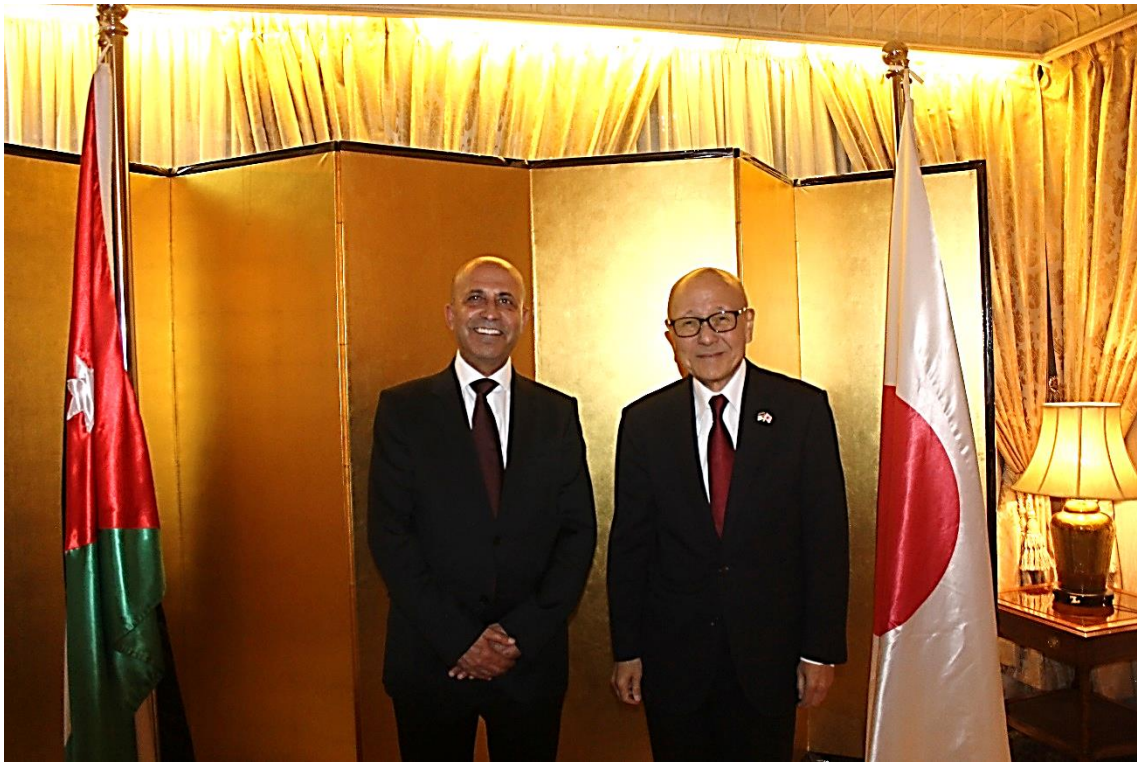


「自衛隊創立70周年記念日レセプション」の開催

2024（令和6）年7月3日、在ヨルダン日本大使館は、大使公邸において自衛隊記念日レセプションを開催し、当地駐在各国大使・武官・ヨルダン軍関係者及び防衛省から当地出張中の自衛隊員他が出席しました。

レセプション冒頭、奥山爾朗大使は挨拶を行い、2024年が自衛隊創立70周年と同時に日・ヨルダン外交70周年であること、2022年に中東地域で初めて在留邦人等退避訓練が実施されたこと及び昨年イスラエルからの在留邦人等退避任務におけるヨルダン軍からの多大な支援に対する謝意を述べました。更に奥山大使は、中東地域に永続的な平和と安定をもたらそうとするヨルダンの外交努力、特にガザへの陸路及び空路からの人道支援供給にかかるリーダーシップに対し最大限の敬意を表するとともに、我が国として、ヨルダンとの戦略的パートナーシップを深め、ヨルダン及び中東地域全体の平和と繁栄に向けた貢献の方途を探っていく旨述べました。





アル・カラキー王宮府事務総長（左）と本使（右）



ユーセフ・ズレイカート RMS 局長（准将）（右から 4 人目）
渡邊次席（最右側）、梅谷防衛駐在官（右から 3 人目）